

商業科公開授業学習指導案

指導者 職・氏名

講師・早田朋矢

指導日時・教室  
対象生徒・集団  
科目名  
使用教科書

令和 5 年 11月 15日 (水) 5限目 教室名 1年3組  
商業科 1年(次)生 26人  
ビジネス基礎 (単位数 3単位)  
ビジネス基礎 (出版社名 実教出版)

1 単元名 第8章 身近な地域のビジネス・身近な地域に見どころ再発見

2 本時の指導と評価の計画

(1) 本時のねらい

- ①地域を調査し、避難地や避難経路を図示することができる。
- ②災害から身を守るための防災マップを完成することができる。
- ③作成した防災マップを説明できる。

(2) 準備・資料等 教科書・学習プリント・chrome book・色鉛筆

(3) 本時の展開

過程時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の指導・留意点	評価規準 【観点】(評価方法)
導入(2分)	前回の復習	教科書 P.196～197 を参考に前回の復習を行う。	生徒が前回の内容を理解できているかを教科書・プリントを確認しながら復習をする。	【知識・技術】 教科書・プリントを参考に復習ができるか。 本時の目標を丁寧にプリントに記入できているか。  説明をしっかりと聞いているか。本時の内容を把握しているか。
(1分)	本時の目標 【地域マップに災害時の避難経路や避難場所を追加しよう】	本時の目標をプリントに【地域マップに災害時の避難経路や避難場所を追加しよう】を記載する	本時の目標を伝える。 きちんとプリントに記入できているかを確認する。 丁寧な字で書かせる。	
(2分)	本時の説明	教科書 P.198～199 を参考に本時の説明を聞く。	本時の目標に沿った授業の展開ができるよう、本時の説明は教科書を用いて丁寧に行う。	
展開(20分)	作成した地域マップに、災害時の避難経路・避難場所を追加する。	地域マップに、災害時の避難経路・避難場所を追加する。Chromebookなどで、避難地などを調査する。 色鉛筆などを使用し、明白なマップを作成させる。	災害を想定した、避難経路や避難場所を把握しマップ作成させる。 誰が見ても、場所を把握できるマップを作成し色鉛筆などを使用させ、情報を明確にする。	【主体的に取り組む態度】 【思考・判断・表現】 災害に備えたマップを作成しているか。 色使いなど、マップに工夫を施しているか。  自分の意見を発言しているか。 他者の作品に意見を述べているか。 他者の意見をもとにマップの改善をしているか。
(20分)	作成したマップをグループワークで共有する。 他者の意見をもとにマップの改善を行う。	4人～5人1組のグループを作り、班活動を行う。自分自身で作成した、マップをもとに、説明を行い、ほかの生徒に共有する。また、意見交換を行い、マップの改善を行う。	自分のマップを説明させる。他者のマップを見て、自分の意見を発言させる。 また、他者からの意見を参考に、マップの改善をする。 他者からの意見をもとに、災害の際の新たな避難場所・避難経路など、発見する。	
終末(5分)	本時のまとめ	本日、学習して得た情報をまとめる。 災害についての再確認を行う。 災害時の対応・災害への備えなど。	本時の内容を今後活かすよう促す。 災害の再確認を行う。 災害時の対応や備えなど。	【思考・判断・表現】 災害への対応や準備の再確認ができているか。